

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：人事委員会費 目：人事委員会費

事業名 技術系職員採用受験者確保事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

人事委員会事務局 職員課 任用係 電話番号：058-272-1111(内8113)

E-mail：c13201@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,200 千円 (前年度予算額： 1,650 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,650	0	0	0	0	0	0	0	1,650
要求額	2,200	0	0	0	0	0	0	0	2,200
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・近年、若年人口が減少する一方、民間、公務とも採用意欲が増しており、職種によっては採用試験受験者の競争率が低下しており、受験者確保が課題となっている。
- ・特に土木・農業・林業・建築職については、令和5年度大卒程度試験は、理系学生も受験しやすいSPI方式を導入し受験者が前年より増加したものの、令和6年度、令和7年度ともに受験者数が減少している。
- ・今後、受験者を増加させるには、公務員に関心がある学生だけでなく、県の仕事を認知していない民間企業志望の学生にも、県の仕事の魅力をPRしていく必要がある。

(2) 事業内容

- ・東海地方最大規模の新卒向け合同企業展である「インターンシップ&キャリア発見EXPO名古屋」には、就職活動を本格的に検討し始めた東海地方の大学生が多数集まる。このイベントの「理系ブース」及び「土木・建築ブース」に出展することにより、対面で多くの理系学生にリアルに県の仕事の魅力を伝える。
- ・出展により、東海地方の学生の中で岐阜県の認知度が高まることが期待される。また、関心を持った学生には、さらに県が主催する「1day仕事体験」や「職員ガイダンス」、「技術系職員の現場見学ツアー」への参加を呼びかけ、県職員の働く現場でその魅力を体感してもらい、受験者確保を図っていく。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

民間就職情報サイトでのインターンシップ募集事業

事業主体：職員課

実施内容：就職情報サイトに県が行うインターンシップ・イベントの情報を掲載

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,200	1 ブース1,100千円×2（理系、土木・建築）
合計	2,200	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

なし

(2) 国・他県の状況

[令和7年度 他自治体の同企業展参加状況]

理系ブース：浜松市役所

土木・建築ブース：愛知県、豊橋市、安城市、蒲郡市

(3) 後年度の財政負担

継続実施

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

県職員採用試験受験者の確保を促進するための事業であるため、事業主体は県である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

事業実施により、本県への就業意識の向上を図るとともに、県行政、特に技術職種の業務内容に対する理解を深めてもらうことで、採用に関する受験者数の増加を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

職員採用については、本人の意思によるものであるため、定量により示すことができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和6年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3: 増加している 2: 横ばい 1: 減少している 0: ほとんどない	
(評価)	
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3: 期待以上の成果あり 2: 期待どおりの成果あり 1: 期待どおりの成果が得られていない 0: ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2: 上がっている 1: 横ばい 0: 下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 民間、国や他の自治体との人材確保競争が激化しており、引き続き人材確保に向けた取組が必要。

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 学生等からの意見を踏まえ、学生にとっての県の仕事の魅力をアピールし、受験者の確保に関する取組を進めていく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	インターンシップ&キャリア発見E X P O名古屋 文理 総合【職員課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	文理総合は前日に開催しており、来場者最多の文理総合に来た理系学生に、翌日より詳しい説明をしていることを案内できる。